

<http://www.city.shibushi.lg.jp/docs/2013101000198/>

「市報しぶし」に広告を載せませんか？

詳しくはコチラ！ →

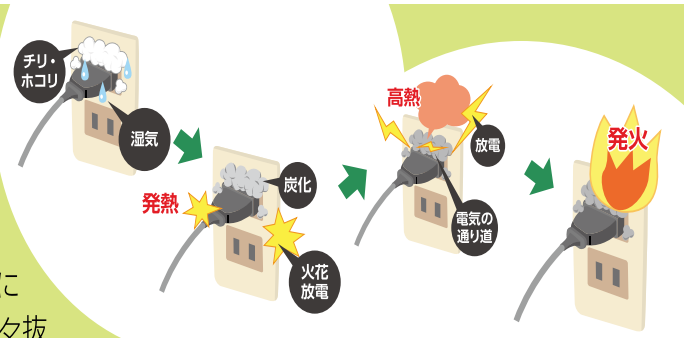


広告

広告

日頃プラグを抜かない電気製品は トラッキング現象に要注意

冷蔵庫や洗濯機などのプラグをコンセントに長期間差し込んだままにいませんか。プラグとコンセントの間に溜まったホコリに湿気が加わることで発火し、火災につながる可能性があります(トラッキング現象)。プラグを時々抜いて、コンセントの点検、清掃をして安全に使いましょう。



一般財団法人九州電気保安協会

広報紙をもっと身近に



市報しぶしが

マチイロ
で読めます。

他にも便利な機能がたくさん！
まずは右の2次元バーコードからご確認ください。



■ マチイロに関する問い合わせ先：株式会社ホープ TEL：092-716-1404

障がい者の雇用については、ハローワークにご相談ください。

事業主区分	現 行	引き上げ後
民間企業	2.0%	2.2%
国、地方公共団体等	2.3%	2.5%
都道府県等の教育委員会	2.2%	2.4%

平成30年4月1日から障がい者の法定雇用率が次のとおり引き上げられます。

事業主の皆様へ

■ 問い合わせ先・鹿児島県宅地建物取引業協会大隅支部
TEL：0994・43・0436

◆ 日時：9月8日(金)、10月13日(金)、12月8日(金)、平成30年2月9日(金)、平成30年3月9日(金)
13時～16時

引業協会大隅支部(鹿屋市札元2・3765・4)

交通事故発生状況

平成29年6月末現在累計(H29年1月～6月)

※【 】は昨年比

区 分	鹿児島県	志布志市
発生件数	3,213【- 360】	56【- 18】
死者数	36【+ 14】	1【± 0】
傷者数	3,771【- 479】	64【- 21】

■ 問い合わせ先・ハローワーク大隅
TEL：099・482・1265

※今回の法定雇用率の引き上げに伴い、障がい者を雇用しなければならぬ民間企業は、業主の範囲及び身体障がい者が身体障がい者補助犬を使用することについて受け入れ義務のある民間企業の事業主の範囲が従業者50人以上から45・5人以上に変わります。平成33年4月までは、さらに0.1%引き上げとなります。

平成29年度は志布志のツーリズムを紹介！

『しぶし志エフエム』(志布志市提供)は、毎月第2・第4金曜日 午後7:00と翌土曜日 午前9:00から15分間、次のFM局で放送しています。(行政告知端末は5ch)

FM志布志

78.1 MHz

FMかのや

77.2 MHz

FMきもつき

80.2 MHz

おすすめFMネットワークHP → <http://www.0033fm.net/>



市長コラム

本田 修一

去年、日中は晴れていたにもかかわらず大雨の中での開催となった志布志みなとまつり花火大会。今年も早朝から花火大会にふさわしい好天で、たくさんのお客さまにお越しただけるだろうと大いに期待していました。夕方、様々な催しを行う中、花火開始1時間前になって大粒の雨が降り出し、去年と同じパターンになるのではとかなり心配しました。幸いその雨も30分ほどで上り、花火が打ち上げられる空模様となりましたが、数時間後に再度強い雨が降ると予想されたため、花火の打ち上げ開始を30分ほど早め、無事雨に降られることなく終了まで花火を打ち上げられました。

最近の雨の降り具合は、九州北部豪雨あるいは秋田の大雨もそうだったように、想像を絶する程の大雨が降る時代となりました。また、いわゆるわか雨も肌痛いほど大粒で、あつという間にずぶ濡れになるほど降ります。一昔前のシトシトと降る雨の風景は、今や無くなってしまったのでしょうか。

東京都調布市、深大寺の夏そばを味わう集いに今年もお招きを受け、参加するのも3年目となりました。昨年と同じように『深大寺から出前そばの注文が私のところにきた』という設定で、志布志の夏そばをPRするため「出前そば届け隊」の皆さんが深大寺までそばを出前し

ました。志布志港からさんふらわあで大阪まで行き、大阪からは原付バイクで東海道を走り、東京まで届けるという企画が進めず、1週間かけて出前そばを届ける「そば道中」でしたので、多くの後続車にご迷惑をおかけしたかと思えます。心からお詫言申し上げます。

今年の「そば道中」は、昨年と異なり各地に立ち寄り交流しつつ志布志市のPRを行いました。大阪では大阪そば処笠本店と露天神社に立ち寄りしました。露天神社は、非常に有名な神社で近松門左衛門「曾根崎心中」ゆかりの地です。曾根崎心中は、元禄16(1703)年に露天神社の境内で実際にあった心中事件を近松門左衛門が人形浄瑠璃にしたものです。曾根崎心中は、当時の人々の間で大評判となり、露天神社には老若男女が大勢押しかけたそうです。以降、この作品は幾度も上演され、現代においても恋の成就を願う多くの人々が訪れる地となっています。この露天神社でも6月30日に夏越しの大祓が行われています。今年衣笠本店さんのご紹介で、この露天神社でも志布志の夏そばを振舞いました。

志布志市が発信する「12月31日は年越しそば、6月30日は志布志の夏越しそば」という新しい食文化は、着実に広まってきていると感じています。

※「夏越しそば」は、大阪そば処衣笠本店 代表高木浩也氏の登録商標です。